

2019年1月5日
関東学生テニス連盟幹事長 藤岡海

平成30年度関東学生新進テニス選手権における考慮について

2月2日から開催される関東学生新進テニス選手権における考慮の申請、また受理に関しまして、変更された点についてお知らせします。

今大会で受け付ける考慮は原則**定期試験**や**テスト**、**親族の冠婚葬祭**のみとさせていただきます。但し例外として教員免許の取得に必要な実習、その他の資格のテストなどは別途連絡を頂ければ検討させていただきます。(次ページに考慮の提出方法についての記載があります) 今大会では原則就活考慮は取りません。

考慮内容の変更に至った理由としましては、考慮を出していない選手側の試合進行が遅れや負担、それに関する意見が数多く寄せられているからです。また、他の地方は考慮を一切取っていません。関東は例年人数が多いため特別措置としていましたが、考慮に対する数多くの意見を受け止め、今回の新進ではこのような結論に至りました。

※各大会によって考慮の受理に関しては検討させていただきます。今大会の考慮内容が今後も続くとは限りません。

当連盟と致しましても、協議を重ねての結論になります。ご理解とご協力の程をよろしくお願い致します。

※考慮内容の相談や質問につきましては、以下のアドレスのみで対応させていただきます。関東学連アドレス、事務局のアドレスでは対応致しかねますので、お間違えの無いようご注意ください。

メールを送る際は大学名、学年、名前を必ず記入して下さい。ひとつでも抜けるとメールを受け取れない場合があります。

→shinshin.toiwase.30@gmail.com

〈考慮の提出方法について〉

今回からの変更点

- 提出期限は4日前の12時まで。いかなる理由も期限を過ぎた考慮は無効
- 本戦の準決勝、決勝の考慮提出は不可

定期試験

- ・各大学の代表者1名が学事歴や年間スケジュールを提出
- ・個人のテスト時間割を提出

→2つを確認し、相異がなければ考慮を受理

※個人の証明がなければ不可

冠婚葬祭

- ・冠婚葬祭についての案内（はがき等）を提出 ※写真の添付可
- ・親族である証明